

## 2015年度 第3回 倫理審査委員会議事録

日 時 2015年6月18日(木) 12:15 ~ 13:00  
場 所 大学会議室  
出 席 者 谷川、浅野、杉原、田川、スワンソン、藤田、植田  
記 録 者 小川、久馬

### 報告事項

#### 1. 2015年度第1回、第2回、第3回迅速審査結果について

谷川委員長より、以下のとおり4月23日(木)、5月21日(木)及び6月4日(木)に行われた迅速審査8件の報告がなされ、全員一致で承認された。

#### 第1回迅速審査：4月23日(木)

##### (1) 受付番号：2012年度 第4号 変更申請

申請者名：保健福祉学部 看護学科 樋口由貴子 助手

課題名：乳幼児を対象とした感染防止対策—予防接種率向上にむけた具体策の検討—

迅速審査理由：研究計画の軽微な変更

① 実施計画の変更

② 実施事項等における倫理的配慮について

③ 課題名の変更

審査結果：条件付き承認

① 調査協力をお願い

1. 感染症罹患歴は具体的な感染症名を記載する。

2. 施設管理する場所を記載する。

②同意撤回書の署名欄を保育園職員氏名に変更する。

##### (2) 受付番号：2014年度 第2号 変更申請

申請者名：保健福祉学部 栄養学科 清末達人 教授

課題名：地域住民の健康増進のための食育活動の展開

迅速審査理由：研究計画の軽微な変更

① 研究分担者の変更

審査結果：承認

##### (3) 受付番号：2015年度 第1号

申請者名：保健福祉学部 看護学科 財津倫子 助教

課題名：看護大学生のアタッチメントスタイルと実習の適応感との関連

迅速審査理由：共同研究であって、既に主たる研究機関において倫理審査委員会の承認を受けた分担研究計画

審査結果：条件付き承認

- ① 実施事項等における倫理的配慮等について、調査表の取り扱いについての記載及び保存期間は5年間であることを明記する。
- ② 研究協力機関への依頼文及び承諾書の文言を一部修正。
- ③ 調査対象者への依頼文に、アンケート回答用紙とUSBメモリーを保管庫で保存して、5年後に破棄することを明記する。
- ④ アンケート用紙(9)の質問文の文言を一部修正。

(4) 受付番号：2015年度 第2号

申請者名：保健福祉学部 栄養学科 境田靖子 講師

課題名：乳幼児健診を利用した母親の食生活と出生時の生育に関するコホート調査

迅速審査理由：共同研究であって、既に主たる研究機関において倫理審査委員会の承認を受けた分担研究計画

審査結果：条件付き承認

- ① 調査ご協力をお願い（別紙5）3枚目の文言の一部を修正。
- ② 申請書5の文言を一部修正及び調査期間を明記する。

第2回迅速審査：5月21日（木）

(1) 受付番号：2013年度 第11号 変更申請

申請者名：保健福祉学部 看護学科 浅野嘉延 教授

課題名：高齢者施設の現場ニーズに基づいた福祉用具の共同開発

迅速審査理由：研究計画の軽微な変更

- ① 研究分担者の変更

審査結果：承認

(2) 受付番号：2015年度 第5号

申請者名：保健福祉学部 栄養学科 銀光 講師

課題名：コーヒー摂取習慣関連遺伝子多型と2型糖尿病に関する分子疫学研究

迅速審査理由：共同研究であって、既に主たる研究機関において倫理審査委員会の承認を受けた分担研究計画

審査結果：条件付き承認

- ① 連携研究者の教授を研究分担者とする。

第3回迅速審査：6月4日（木）

(1) 受付番号：2010年度 第23号 変更申請

申請者名：保健福祉学部 看護学科 梶原江美 講師

課題名：ラテックスによるアナフィラキシー反応を予防するための看護基礎教育におけるスクリーニング方法の確立

迅速審査理由：研究計画の軽微な変更

- ① 研究担当者の役割変更

- ② 研究分担者の所属変更
- ③ 研究期間の延長
- ④ 質問紙の項目追加
- ⑤ 対象者への説明資料に関する修正

審査結果：条件付き承認

- ① スクリーニング趣旨説明書の文言を一部修正。

(2) 受付番号：2015年度 第5号 変更申請

申請者名：保健福祉学部 看護学科 浅野嘉延 教授

課題名：高齢者施設の現場ニーズに基づいた福祉用具の共同開発

迅速審査理由：研究計画の軽微な変更

- ① 実施計画の変更
- ② 実施事項等における倫理的配慮等についての変更
- ③ アンケートの変更

審査結果：承認

## 審議事項

### 1. 倫理審査について

(1) 受付番号：2015年度 第6号

申請者名：保健福祉学部 看護学科 浅野嘉延 教授

課題名：看護教育における疾病学の指導マニュアル作成に向けた研究

審査結果：条件付き承認

- ① 研究期間は全体を通して、2017年3月31日までとする。
- ② 「『看護教育における疾病学の指導マニュアル作成に向けた研究』へのご協力をお願い」（資料1、資料6）に西南女学院大学倫理審査委員会の承認を得たことを付記する。
- ③ 「看護教育における疾病学の講義の現状調査」（資料4）の「B：看護教育を専門にしていない外部講師」は「B：関連病院等現場に所属する医師・看護師」とする。
- ④ 「研究協力への同意撤回書」（資料3、資料8）に、同意撤回書の返送先を明記する。

(2) 受付番号：2015年度 第7号

申請者名：保健福祉学部 福祉学科 山本佳代子 助教

課題名：北九州市における放課後等デイサービス事業の実態調査

審査結果：条件付き承認

- ① 実施計画の期間を2015年7月～2016年3月に修正する。
- ② 実施事項等における倫理的配慮について、(1)「調査の趣旨を記載し」を「調査の趣旨や手続き等を記載し」に修正する。「サービス事業所全43カ所」を「サービス事業所全55カ所」に修正する。(8)「研究終了後は消去する」を「5年間保存」に修正する。

- ③ アンケートのお願いの「関係者間で情報を共有し、」を「結果を公表し、」に修正し、「回答をいただいたことで同意していただいた」といたします。」を追加する。文中の「任意」を「自由な意思」に修正する。倫理的配慮の「回答内容の削除等の希望があれば速やかに応じます。」を削除する。

(3) 受付番号：2015年度 第8号

申請者名：大学短期大学部 保育科 篠木賢一 講師

課題名：西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部におけるFDに関する研究

審査結果：条件付き承認

- ① データの保存は、「研究期間2020年3月31日の後5年間の保存」と明記する。
- ② 5. 実施計画2) 方法⑤「～研究分担者で共有する」を「～共同研究者間で共有する」に修正する。
- ③ 5. 実施計画2) 方法⑥は、他箇所と統一させ。「研究責任者」と記述する。
- ④ 趣意説明書は、研究代表者（研究責任者）が明確になるように記述する。
- ⑤ アンケートは、希望者には事前に配付するように配慮する。

以上

記録 久馬典子